

授業科目 (ナンバリング)		総合演習ⅢB (NH609)		担当教員	薬学科専任教員 (責任者: 藤田英明)		
展開方法	演習	単位数	2単位	開講年次・時期	6年・後期	必修・選択	必修
授業のねらい							アクティブラーニングの類型
総合演習Ⅲでは、これまでに各専門分野において学修した数多くの知識や技能に関する事柄を整理し、薬剤師として必要な学問的基盤を確固たるものとし、質の高い薬剤師養成につなげることを目標とする。後期に開講される総合演習ⅢBは、6年間の薬学教育の集大成の演習科目として位置づけ、薬剤師として必要な知識・技能・態度を総合的に修得するものである。							①⑨
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標			評価手段・方法		評価比率	
専門力	薬剤師になるための基礎的知識の修得並びに応用力獲得に向けて意欲的に学修できる。薬学的知識を基盤として医療に関する諸問題について考え、説明できる。6年間に渡る薬学教育の内容と薬剤師業務を関係づけることができる。			授業態度、授業・議論への参加、総合演習ⅢB単位認定試験		100%	
情報収集、分析力							
コミュニケーション力							
協働・課題解決力							
多様性理解力							
出席							受験要件
合計							100%
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
随時試験として行う2回の総合演習ⅢB単位認定試験(追再試験あり)の結果を総合的に評価し、単位認定を行う。ただし、授業・議論・学内実力試験への積極的な参加態度を単位認定試験受験要件に加味する。各回の試験成績はポートフォリオ等でフィードバックする。							
授業の概要							
演習、問題解説を中心に進める。実践的な問題を解き、その内容に関する詳細な解説を中心に講義する。この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、45分です。							
教科書・参考書							
教科書: 別に指示する。 参考書: 別に指示する。							
授業外における学修及び学生に期待すること							
「薬学教育モデル・コアカリキュラム等」の内容(一般目標・到達目標)の総復習を徹底する、効率のよい学修をしてほしい。積極的な態度で授業にのぞむと共に、授業の復習を確実にし、週間試験を受験してほしい。演習中、演習後の質問はおおいに歓迎する。また、自己学修では、参考書、問題集を有効に利用し、ノートに要点を書き写すなどして、繰り返し復習すること。 ※本演習はオムニバス方式であるため、オフィスアワーは、各教員に直接問い合わせること。							

No.	テ ー マ	授 業 の 内 容	予 習 ・ 復 習
1	物理 1	物理化学、分析化学、放射線化学（物理系教員）	教科書・配布プリントの内容確認
2	物理 2	物理化学、分析化学、放射線化学（物理系教員）	教科書・配布プリントの内容確認
3	物理 3	物理化学、分析化学、放射線化学（物理系教員）	教科書・配布プリントの内容確認
4	化学 1	有機化学、無機化学、医薬品化学、生薬学（化学系教員）	教科書・配布プリントの内容確認
5	化学 2	有機化学、無機化学、医薬品化学、生薬学（化学系教員）	教科書・配布プリントの内容確認
6	化学 3	有機化学、無機化学、医薬品化学、生薬学（化学系教員）	教科書・配布プリントの内容確認
7	生物 1	機能形態学、細胞生物学、生化学、免疫学、分子生物学、微生物学（生物系教員）	教科書・配布プリントの内容確認
8	生物 2	機能形態学、細胞生物学、生化学、免疫学、分子生物学、微生物学（生物系教員）	教科書・配布プリントの内容確認
9	生物 3	機能形態学、細胞生物学、生化学、免疫学、分子生物学、微生物学（生物系教員）	教科書・配布プリントの内容確認
10	衛生 1	衛生化学、栄養化学、毒性学（毒物動態含む）、環境微生物学、衛生関係法規（衛生系教員）	教科書・配布プリントの内容確認
11	衛生 2	衛生化学、栄養化学、毒性学（毒物動態含む）、環境微生物学、衛生関係法規（衛生系教員）	教科書・配布プリントの内容確認
12	衛生 3	公衆衛生学、環境科学、疫学、生態学、環境保全関係法規、学校保健安全法（衛生系教員）	教科書・配布プリントの内容確認
13	衛生 4	公衆衛生学、環境科学、疫学、生態学、環境保全関係法規、学校保健安全法（衛生系教員）	教科書・配布プリントの内容確認
14	薬理 1	薬理学（薬理作用、作用機序）（臨床基盤系教員）	教科書・配布プリントの内容確認
15	薬理 2	薬理学（薬理作用、作用機序）（臨床基盤系教員）	教科書・配布プリントの内容確認
16	薬理 3	薬理学（薬理作用、作用機序）（臨床基盤系教員）	教科書・配布プリントの内容確認
17	薬剤 1	薬剤学、製剤学（臨床基盤系教員）	教科書・配布プリントの内容確認
18	薬剤 2	薬剤学、製剤学（臨床基盤系教員）	教科書・配布プリントの内容確認
19	薬剤 3	薬物動態学（臨床基盤系教員）	教科書・配布プリントの内容確認
20	薬剤 4	薬物動態学（臨床基盤系教員）	教科書・配布プリントの内容確認
21	病態・薬物治療 1	病態・疾病学、臨床検査学、薬物治療学（臨床基盤系教員）	教科書・配布プリントの内容確認
22	病態・薬物治療 2	病態・疾病学、臨床検査学、薬物治療学（臨床基盤系教員）	教科書・配布プリントの内容確認
23	病態・薬物治療 3	病態・疾病学、臨床検査学、薬物治療学（臨床基盤系教員）	教科書・配布プリントの内容確認
24	法規・制度・倫理 1	関係法規、保険制度、医療倫理学（臨床実務系教員）	教科書・配布プリントの内容確認
25	法規・制度・倫理 2	関係法規、保険制度、医療倫理学（臨床実務系教員）	教科書・配布プリントの内容確認
26	法規・制度・倫理 3	関係法規、保険制度、医療倫理学（臨床実務系教員）	教科書・配布プリントの内容確認
27	実務 1	薬剤師の業務に関する基礎的及び実践的な知識・技能・態度に関する事項（臨床実務系教員）	教科書・配布プリントの内容確認
28	実務 2	薬剤師の業務に関する基礎的及び実践的な知識・技能・態度に関する事項（臨床実務系教員）	教科書・配布プリントの内容確認
29	実務 3	薬剤師の業務に関する基礎的及び実践的な知識・技能・態度に関する事項（臨床実務系教員）	教科書・配布プリントの内容確認
30	実務 4	薬剤師の業務に関する基礎的及び実践的な知識・技能・態度に関する事項（臨床実務系教員）	教科書・配布プリントの内容確認
31	単位認定試験	期間中実施する 2 回の総合試験	

注) No. 1-30 は授業の概要を示したもので、講義の順番は変更されることがあります。

<物理系教員>市川、大庭、高井、榎本、中村、吉田 <化学系教員>宇都、小島、佐々木、山口（泰）、淀、山田、大神、北川 <生物系教員>岸原、黒川、深澤、藤田、田中（宏）、藤井、藤木、藤本、石原 <衛生系教員>小川、小林、長岡、出口、倉岡、相田 <臨床基盤系教員>梶島、隈、西奥、太田（一）、神谷、川崎、高崎、縄田、福森、波多江 <臨床実務系教員>大磯、早川、室、神田、大久保、末廣、中島